

臨床指標

1 主要10疾患による主な内容

症例数トップ10(平成24年度)

在院日数の短縮が図られておりますが、医療の質が低下していないか再入院の頻度や理由を指標として検証する必要があります。当院の退院患者数の上位10件について記載しました。再入院率は同一疾患による42日以内の再入院率(計画的再入院は除く)です。DPC導入の影響評価に係る調査では42日を目安にしています。

疾患名		退院患者数	平均年齢	男性割合	平均入院日数	再入院率
肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	小児科以外	165	77.6歳	58.8%	17.0日	0.6%
	小児科	131	4.2歳	51.9%	4.6日	0.8%
脳梗塞		258	76.8歳	56.2%	23.6日	0.8%
誤嚥性肺炎		235	86.2歳	52.3%	26.4日	7.2%
脊柱管狭窄症・不安定椎		228	68.1歳	61.8%	12.1日	0.9%
心不全		169	82.5歳	49.7%	20.6日	9.5%
閉塞性動脈疾患		140	71.0歳	52.1%	16.4日	1.4%
頭蓋・頭蓋内損傷		129	66.4歳	64.3%	8.2日	1.6%
腎臓または尿路の感染症		122	74.2歳	36.9%	13.8日	7.4%
狭心症・慢性虚血性心疾患		117	69.5歳	69.2%	3.6日	1.7%
ウイルス性腸炎		113	35.4歳	46.0%	5.2日	1.8%